

国立研究開発法人防災科学技術研究所 第5期中長期目標 新旧対照表 (案)

(赤字・下線部分は変更部分)

変更案	現行
<p data-bbox="163 387 1088 467">国立研究開発法人防災科学技術研究所が達成すべき業務運営に関する目標 (中長期目標)</p> <p data-bbox="163 531 1088 611">Ⅲ. 研究開発の成果の最大化その他の業務の質の向上に関する事項 1・2 (略)</p> <p data-bbox="163 675 1088 754">3. レジリエントな社会を支える防災科学技術の中核的機関の形成 (1)・(2)・(3)・(4) (略)</p> <p data-bbox="163 818 1088 858">(5) 防災行政への貢献</p> <p data-bbox="163 866 1088 1193">内閣府により、令和6年度から SIP4D の主要機能を採用した新総合防災情報システム (SOB0-WEB) が運用開始され、防災基本計画に位置付けられたことも踏まえ、災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、災害対策基本法に基づく指定公共機関として対応し、SOB0-WEB 及び SIP4D 等を活用して災害時情報集約支援チーム (ISUT) をはじめとする関係機関等へ適切な災害対応のための情報提供を行うとともに、災害対応現場への職員の派遣及び後方支援を行う。</p> <p data-bbox="163 1201 1088 1437">また、平時においても地震調査研究推進本部や火山調査研究推進本部等の関係機関等へ観測、調査及び研究の成果を提供する。火山調査研究推進本部の方針に基づき、関係機関と連携して機動的な調査観測や解析を実施する体制を構築するとともに、火山噴出物 (火山灰・噴石・火山ガス等) の分析を一元的かつ継続的に実施する拠点を整備する。加</p>	<p data-bbox="1111 387 2036 467">国立研究開発法人防災科学技術研究所が達成すべき業務運営に関する目標 (中長期目標)</p> <p data-bbox="1111 531 2036 611">Ⅲ. 研究開発の成果の最大化その他の業務の質の向上に関する事項 1・2 (略)</p> <p data-bbox="1111 675 2036 754">3. レジリエントな社会を支える防災科学技術の中核的機関の形成 (1)・(2)・(3)・(4) (略)</p> <p data-bbox="1111 818 2036 858">(5) 防災行政への貢献</p> <p data-bbox="1111 866 2036 1193">内閣府により、令和6年度から SIP4D の主要機能を採用した新総合防災情報システム (SOB0-WEB) が運用開始され、防災基本計画に位置付けられたことも踏まえ、災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、災害対策基本法に基づく指定公共機関として対応し、SOB0-WEB 及び SIP4D 等を活用して災害時情報集約支援チーム (ISUT) をはじめとする関係機関等へ適切な災害対応のための情報提供を行うとともに、災害対応現場への職員の派遣及び後方支援を行う。</p> <p data-bbox="1111 1201 2036 1437">また、平時においても地震調査研究推進本部や火山調査研究推進本部等の関係機関等へ観測、調査及び研究の成果を提供する。火山調査研究推進本部の方針に基づき、関係機関と連携して機動的な調査観測や解析を実施する体制を整備する。加えて、関係機関等と連携・協働した研究開発を積極的に行い、国、地方公共団体、民間企業、個人等の各主</p>

<p>えて、関係機関等と連携・協働した研究開発を積極的に行い、国、地方公共団体、民間企業、個人等の各主体の防災力向上に資するための取組を行う。</p> <p>さらに、災害時における被害拡大の防止及び速やかな復旧・復興の実効性を高めるため、国、地方公共団体等との連携・協働を強化し、災害現場で必要とされている科学技術のニーズを明らかにして、必要に応じて研究開発に反映させ、研究成果が効果的に活用されるような枠組みや体制構築に努める。</p>	<p>体の防災力向上に資するための取組を行う。</p> <p>さらに、災害時における被害拡大の防止及び速やかな復旧・復興の実効性を高めるため、国、地方公共団体等との連携・協働を強化し、災害現場で必要とされている科学技術のニーズを明らかにして、必要に応じて研究開発に反映させ、研究成果が効果的に活用されるような枠組みや体制構築に努める。</p>
---	---